

NEWS RELEASE

各 位

平成23年1月21日

会 社 名 シーキューブ株式会社
本社所在地 名古屋市中区門前町1番51号
代表者名 代表取締役社長 片桐 清志
コード番号 1936 名古屋証券取引所 第1部
問 合 せ 先 専務取締役経営企画部長 橋本 涉
T E L 052-332-8011

シンククライアントシステムを当社本社ビルに導入

シーキューブグループは、セキュリティ強化・業務効率化・省エネの推進を目的とした社内システムのシンククライアント(注1)化に着手し、その第1段階としてシーキューブ本社ビルに導入しました。このシステムの導入は、当社グループの情報サービス事業を担当する連結子会社㈱フューチャーインが行いました。

今回当社本社ビルへ導入したシステムは、「シンククライアント」と「仮想化(注2)」技術を活用して構築しており、これにより重要情報の流出防止などのセキュリティの強化を図るとともに、ソフトウェアのライセンス管理、システム障害時の対応等の作業の効率化、及びハードディスクなどが無い端末に変更したことにより約25%の省エネを実現しました。今回は本社ビルのみでのスタートですが、今後当社の他ビル及びグループ全体へ展開していくことを検討しています。

また、今後㈱フューチャーインは当社のシンククライアント環境をモデルルームとして活用し、シンククライアントシステムの販売を強化していきます。

1. シーキューブ㈱シンククライアントシステムの概要

台 数：シンククライアントデスクトップ端末31台

シンククライアントモバイル端末8台

方 式：仮想PC方式

特 徴：経理部を除く当社共通部門に導入。㈱フューチャーインが導入から運用、保守まで一括提供する。

運用開始：平成22年12月10日

2. モデルルーム所在地

名古屋市中区門前町1番51号

シーキューブ(株)本社ビル内

注1…端末側にハードディスクなどの記録媒体を搭載せず、ネットワーク上で結ばれたサーバー側でアプリケーションを稼働させる仕組み。端末にはデータの入力(キーボードなど)と出力(ディスプレイ)の機能しか持たない。

注2…サーバーを論理的に分割して複数のユーザーに割り当てる技術。必要なときに必要なだけユーザーの領域を確保するため、ユーザーの数だけ領域を占有していた従来型よりサーバーのハードウェアを効率的に配分して最適化できる。



ディスプレイ裏面に設置されたコンパクトなシンククライアント端末



外出先でもタブレット端末を使って社内のデスクトップ端末と同じ環境を実現

以 上